

ここだけの話ですが……。

Q. 地域と学校の関係、どうなってる?!



地域と学校をつなぐ「**葉山町地域学校協働活動推進員**」の宮下暁代さん、鬼久保由紀さん、坂本直子さん、小宮英美さん、水留純子さん、秋山綾さん（写真左から順）にお話をお聞きました。皆さんは、町立小中学校に通う・通っていた子どもを持つ保護者でもあります。



▲ 月1回のコミュニティカフェには、校長先生や町内会長の姿も

地域と学校をつなぐって？
鬼久保 主に総合学習で、学校と地域をつなぐ役割をしています。子どもたちが取材するお店を探し、多いときは1週間で40店くらい回りました。地域の方からは、子どもが来てくれて嬉しいとの声もいただきます。

ちなみに…

Q. 皆さんどんな小中学生でしたか？

宮 下 小中リレーの選手で、大の負けず嫌い！
鬼久保 放課後は50円持って駄菓子屋へ♪
坂 本 演劇部に放送委員、そして妄想好きの子
小 宮 細く日焼けした姿からついたあだ名は「流木」
水 留 岡山市出身で、地元は珍百景で有名な場所！
秋 山 「涙でそろばん動かなくなる！」と叱られた

秋山 長柄小・南郷中のコミュニティルームでは、先生や地域の方も交え、今の困り事について情報共有しています。例えば、通学路内の危険な場所。町内会の方が枝払いすると聞き、保護者にも声をかけたんです。地域に関心があっても忙しい保護者と、若い人と交流ができていない町内会の人が出会える場。**学校の困り事II地域の困り事**でもあり、推進員は地域全体をつなぐ役割だと思っています。
宮下 葉山中では、地域の方と一緒に、池の清掃やテラスの修繕を行いました。「**自分たちの手で学校を良くしたい**」という**願いを叶えてくれる地域に感謝**。今後は、子どもも地域も気持ちよく取り組めるよう、地域からの要望にも応えたいです。



▲ 地域の職人さんに教えてもらい、テラスのタイル張替えに挑戦

葉山の学校はどうなる？

水留 4月から南郷中学校区で小中一貫教育（※6ページ）が始まります。昨年、南郷中2年生が葉山小と長柄小の先生を職業体験していたんですが、**異学年交流の良さ**を感じましたよ。

坂本 私たちの時代と今の学校は大きく違います。違和感を覚えることがあったら、「間違っている」ではなく、「**今はこうなんだね**」と思ってくれたら嬉しい。気づいたことやわからないことは、私たちにお尋ねください。

小宮 子どもたちの学習している姿を見ていると、**目に見える形になることに喜びを感じています**。継続する学びによる喜びもありますよね。また、上山口は小さなコミュニティなので、中学に上がって戸惑わないよう、今のうちから他の地域とのつながりも持ちたいです。
鬼久保 子どもの安全は守りつつ、**学校がもっと地域に開かれた「地域とともにある学校」**になったら良いなと思っています。
宮下 町を歩くと、大人も子どもも知っている人が常にいるような葉山にしたいですね。

A. 地域と学校がどんどん近づいている！